

2025 年 10 月 1 日

各 位

株式会社 JSOL
ServiceNow Japan 合同会社

「Speeda」「NewsPicks」を運営・提供するユーザベースが、ServiceNow の IT Service Management(ITSM)および戦略的ポートフォリオ管理(SPM)を稼働開始 ～ ガバナンス強化に向けた 3 Phase のロードマップの第 1 段階を完了 ～

株式会社 JSOL(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:永井 健志 以下、JSOL)および ServiceNow Japan 合同会社(本社:東京都港区、執行役員社長:鈴木 正敏 以下、ServiceNow Japan)は、経営のスピードを上げる情報プラットフォーム「Speeda」や、国内最大級の経済ニュースプラットフォーム「NewsPicks」を企画・開発・運営・提供する株式会社ユーザベース(本社:東京都千代田区、代表取締役 CEO:稲垣 裕介 以下、ユーザベース)に対し、ServiceNow の IT Service Management(ITSM)および戦略的ポートフォリオ管理(SPM)を導入しました。

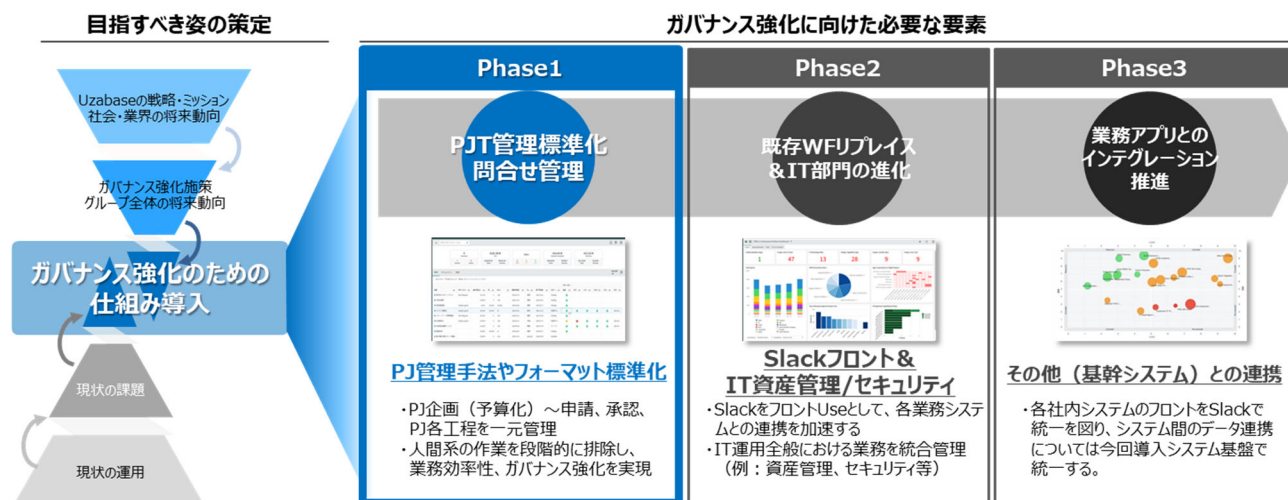
ユーザベースは、2008 年の創業より築き上げてきた経済情報基盤を活用して、経営のスピードを上げる情報プラットフォーム「Speeda」や、国内最大級の経済ニュースプラットフォーム「NewsPicks」を企画・開発・運営・提供しています。2023 年 2 月に株式の非公開化を発表したユーザベースは、そこから再上場を目指し、事業改革を推進しています。その一環として、2024 年 7 月より取り組んでいる IT ガバナンス強化の実現に向けて、業務で利用する各種システムが個別最適となっていることが大きな課題となっていました。

ユーザベースでは、ガバナンス強化に向けた要素として、「プロジェクト管理の標準化」「既存ワークフローのリプレイス」「業務で使用する各種アプリケーションとの連携」といった 3 つの Phase を設定し、ServiceNow を全社共通のプラットフォームとして活用していく予定です(下図参照)。

今回、その Phase 1 として、ServiceNow の ITSM と SPM を導入し、稼働を開始しています。ITSM は企業の IT サービスをクラウドで一元管理し、運用プロセスの標準化を行い、IT サービスの品質を向上するソリューションです。また、SPM は企業の投資計画や予算、プロジェクトを統合管理するソリューションで、企業の戦略目標達成をサポートします。Phase1を進めるに当たっては、JSOL のオリジナルソリューション「J's X(クロス)™ QuickWin」を活用しました。「J's X™ QuickWin」は、JSOL が ServiceNow のプロジェクトでこれまでに培ってきた導入方法論から独自に開発・商品化したものです。これを活用することで、ServiceNow のさまざまな機能や補助機能などを早期に導入することができ、プロジェクト開始から 1 年に満たない段階での早期の効果検証を実現が可能となります。

今後の Phase 2 以降では、ユーザベースが現在利用している社内コミュニケーションツール「Slack」をフロントシステムとしながら、インシデント管理や予算・プロジェクト管理など関連する業務のそれぞれのワークフローを集約していくとともに、IT 資産管理やデータハブ基盤などを含めた全社共通プラットフォームとしての活

用を目指し、プロジェクトを進めていきます。さらに本プロジェクトでは、全社ガバナンス強化に加えて、将来的には従業員エクスペリエンス向上、およびIT組織の生産性向上の実現を目指します。



ユーザベースのガバナンス強化に向けたロードマップ

関連ページ

https://www.jsol.co.jp/release/2022/221020_2.html

※本リリースに記載されている内容は予告無く変更することがあります。

※本リリースに記載されている製品名、会社名は各社の商標または登録商標です。

【お問い合わせ先】

株式会社 JSOL

エンタープライズ & ソーシャルビジネス統括本部 金融・公共・流通・サービス営業統括部

E-Mail: rfi@jsol.co.jp

ServiceNow Japan 合同会社

Tel: 03-4572-9200(代表)

お問い合わせフォーム: <https://www.servicenow.com/jp/contact-us.html>